

第41回 仙台市宅地保全審議会

双葉ヶ丘1丁目地区宅地法面の工事の進捗状況について

令和3年11月24日  
仙台市都市整備局開発調整課



# 1.これまでの対応経過

年月日	主な対応状況
令和元年10月12日 ～13日	令和元年東日本台風によるがけ崩れ (※詳細な時間は不明)
10月23日	宅地造成等規制法第16条第2項に基づく勧告
10月24日	災対法に基づく警戒区域設定
10月31日	崩壊の原因等について調査開始(委託業務)
11月08日～12月1日	損壊家屋等の緊急解体
12月2日	災対法に基づく警戒区域解除
<b>令和2年1月29日</b>	<b>第39回宅地保全審議会にて被災状況について情報提供</b>
<b>8月12日</b>	<b>令和2年度宅地保全審議会技術専門委員会にて意見聴取</b>
8月19日	地盤調査、測量、対策工の設計開始(業務委託)
9月11日	住民説明会にて崩壊の原因や対策工の考え方等を説明
<b>令和3年1月22日</b>	<b>第40回宅地保全審議会にて意見聴取</b>
<b>3月3日</b>	<b>対策工事に着手(仙台市)</b>
<b>4月13日</b>	<b>住民の皆様のお宅への訪問により対策工事の内容を説明</b>
<b>11月1日</b>	<b>仙台川護岸工事に着手(宮城県)</b>

## 2. 令和元年東日本台風による被害の状況

### 【被害状況】

台風第19号により、仙台川に面した宅地がけ面が崩壊（幅15m、高さ15m、延長23m）

※宅地面積 約280㎡→約140㎡に減少



### 【対応状況】

建物の解体作業及びブルーシートによるがけ面の養生を実施



### 令和元年台風第19号

発生日 : R1.10.12~13

総雨量 : 383.5mm

最大雨量 : 63.5mm/時間

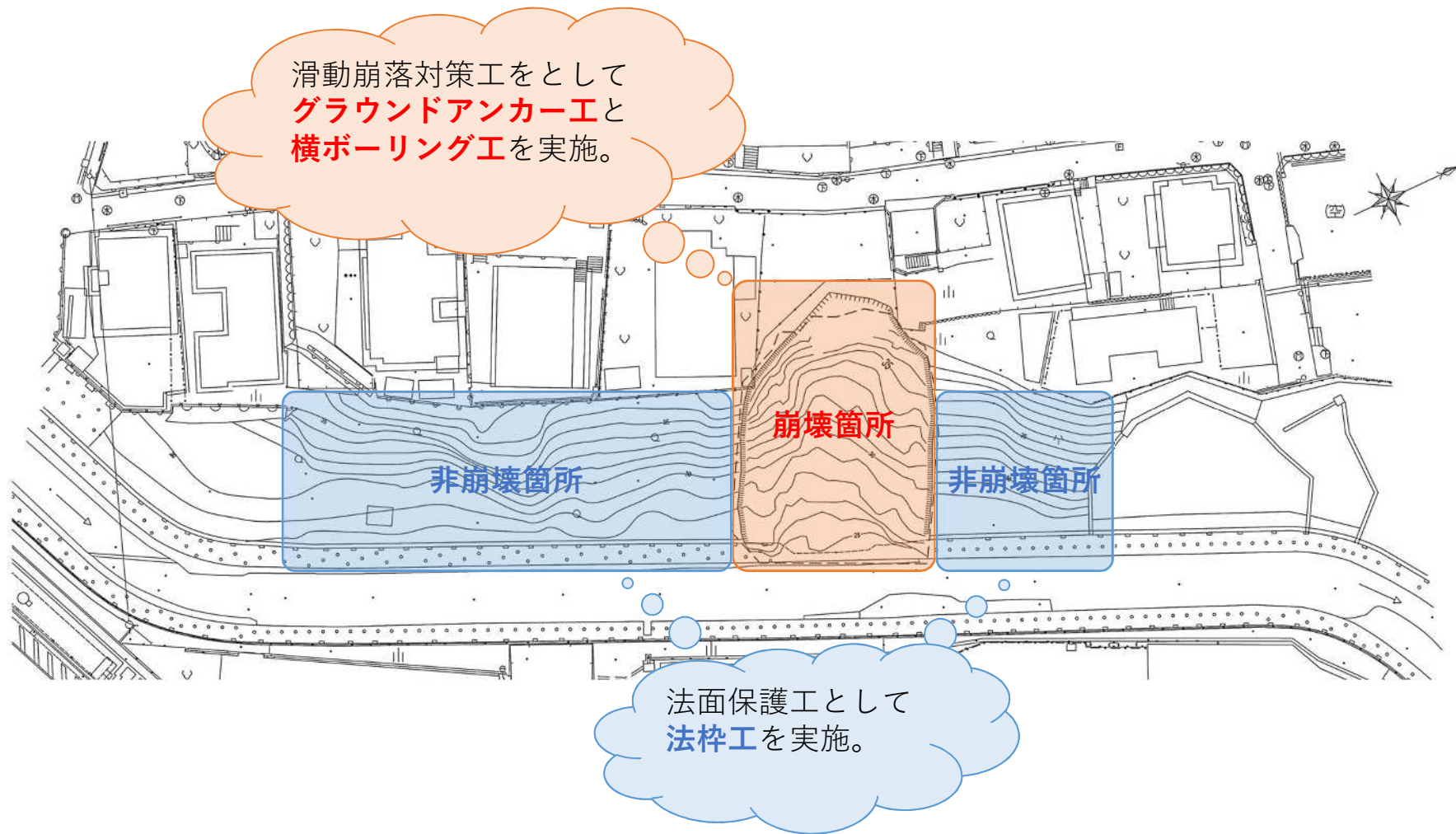
仙台管区气象台HPより（観測地：仙台市宮城野区五輪）



# 3.対策工の考え方

## (1) 対策工の概要

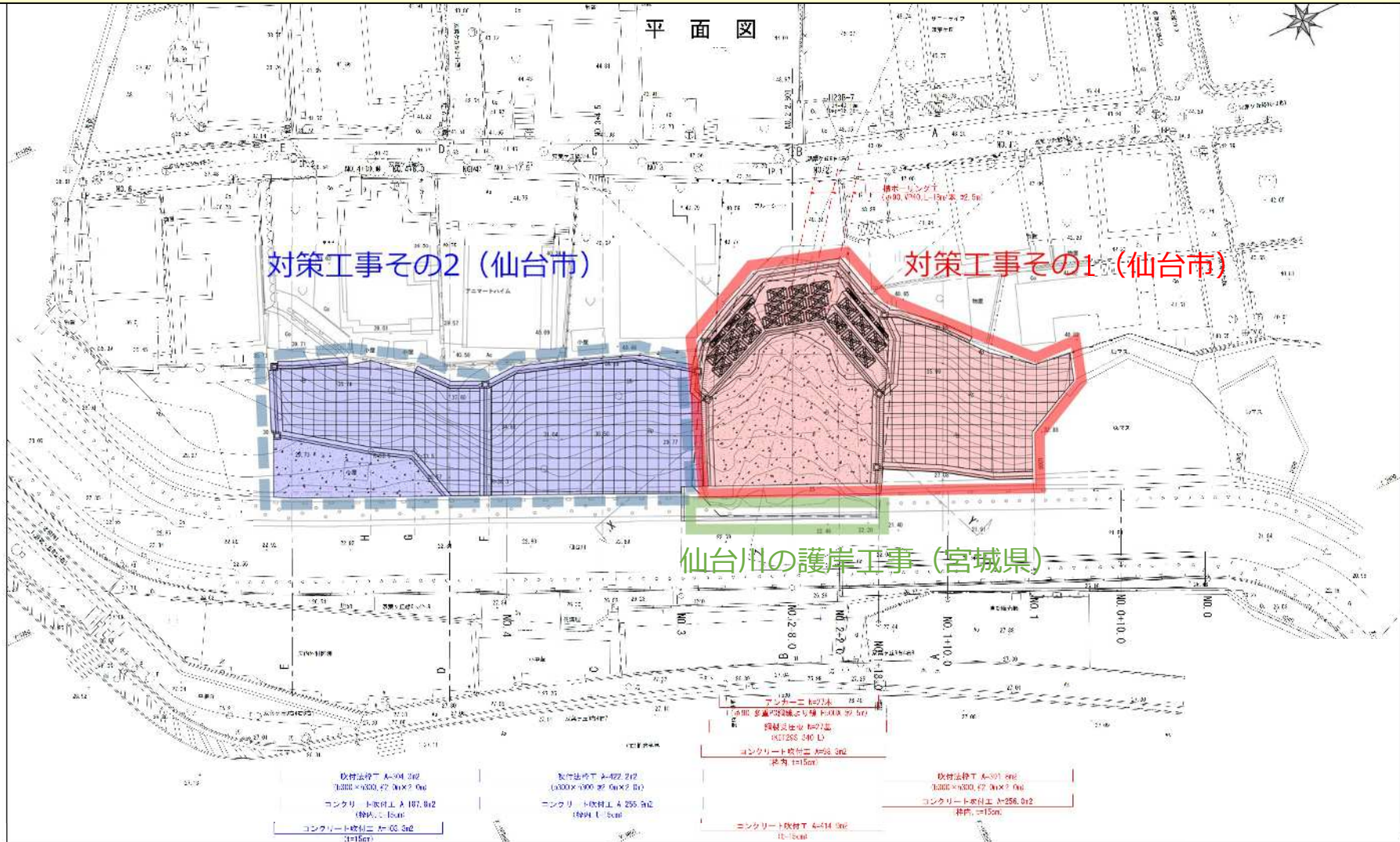
- 崩壊箇所：盛土の安定性が損なわれる可能性があることから、滑動崩落対策工として**グラウンドアンカー工**と**横ボーリング工**を実施。
- 非崩壊箇所：斜面表層の風化の進行を抑止するため、法面保護工として**法枠工**を実施。



# 3.対策工の考え方

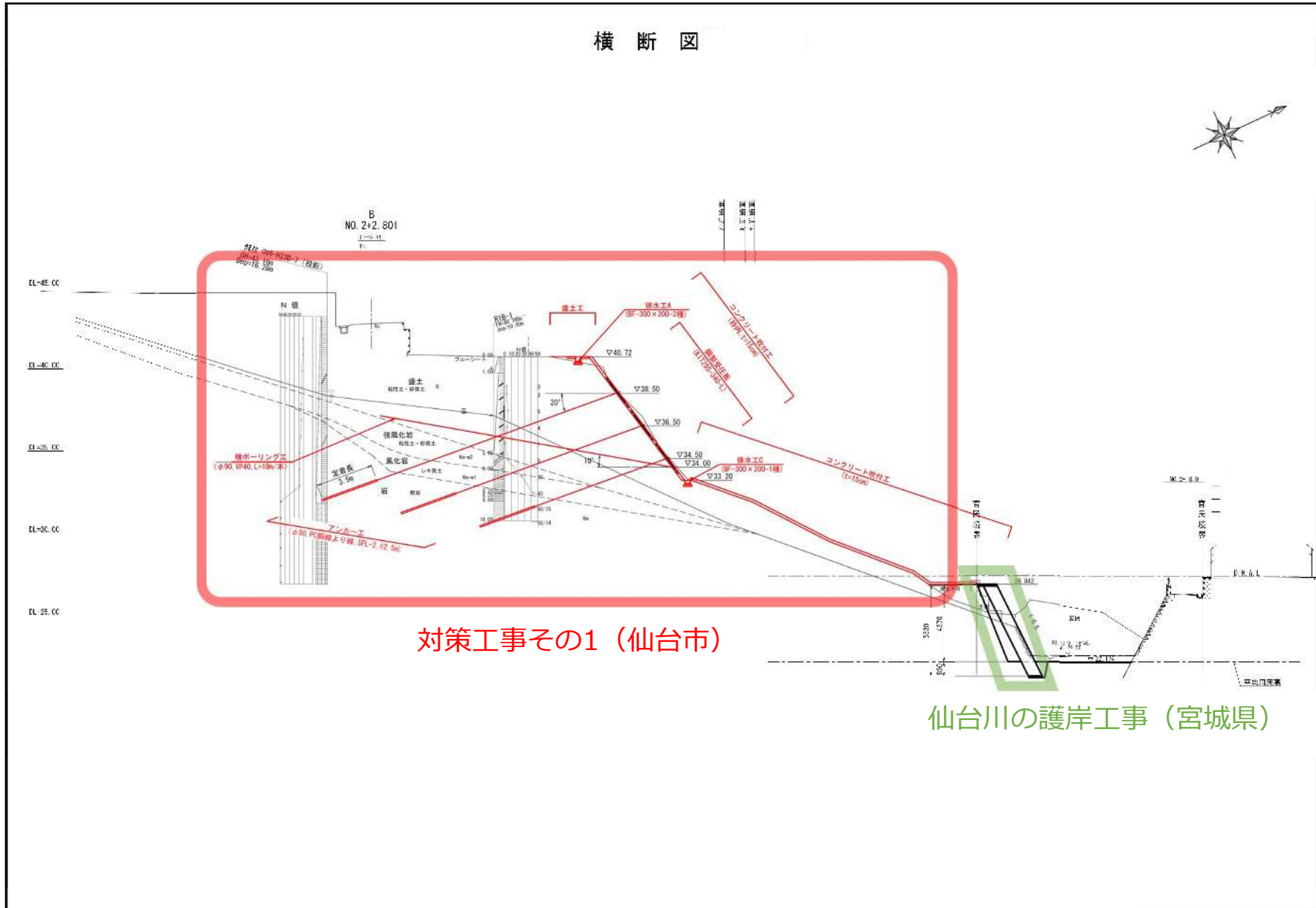
## (2) 対策工の概要 (平面図)

- 宮城県が実施する仙台川の護岸工事に先行して、崩壊箇所を施工する必要があることから、「対策工事その1」を先行して実施。
- 「対策工事その2」についても、予算を確保のうえ引き続き実施。



# 3.対策工の考え方

## (3) 対策工の概要（横断図）



## 4.対策工事の実施状況

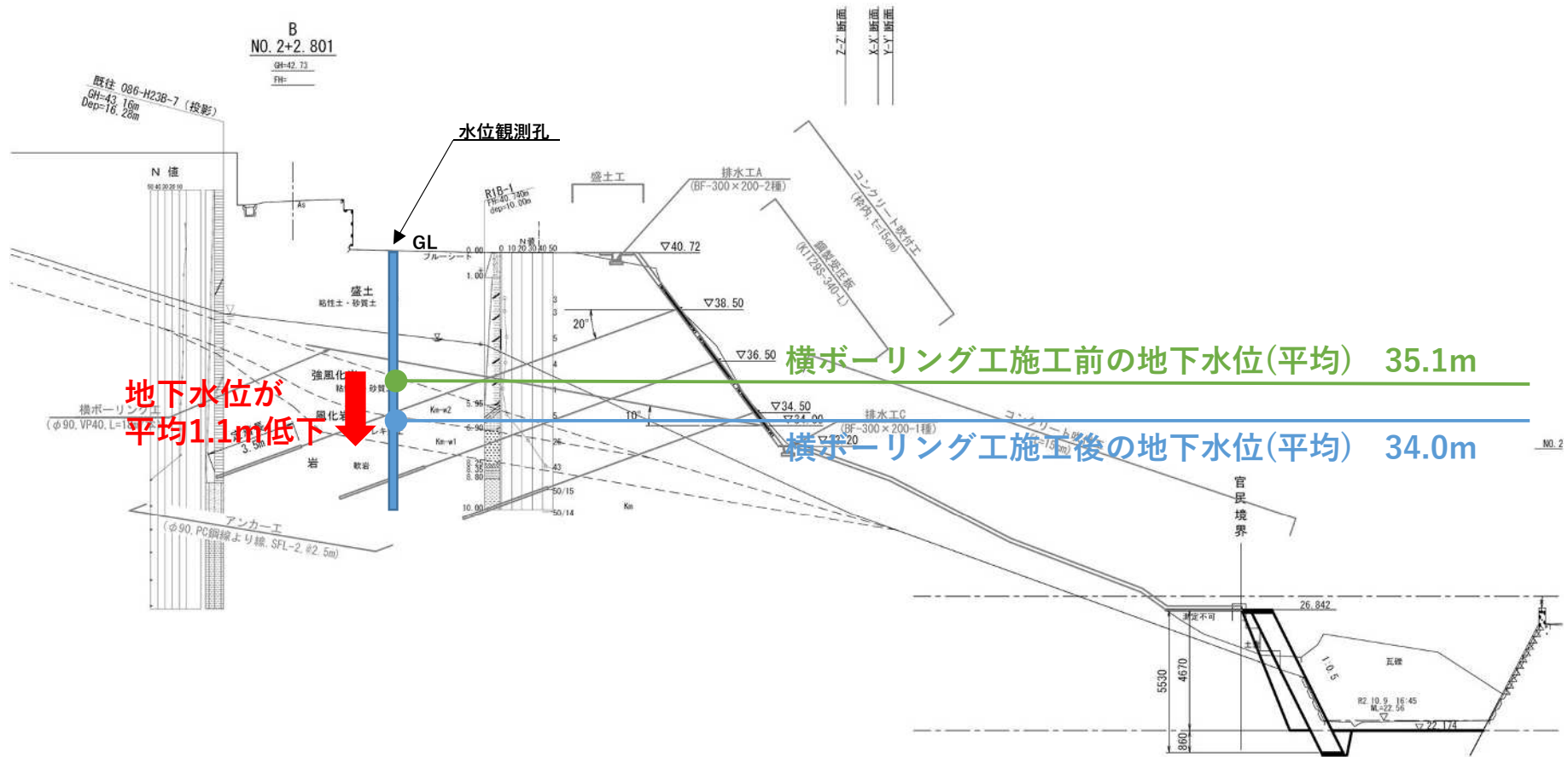
- 崩壊箇所：盛土の安定性が損なわれる可能性があることから、滑動崩落対策工として**グラウンドアンカー工**と**横ボーリング工**を実施。
- 非崩壊箇所：斜面表層の風化の進行を抑止するため、法面保護工として**法枠工**を実施。



# 5.地下水位の観測結果

横ボーリング工について、施工後に以下の効果が確認された。

- ①地下水位が平均1.1m低下した。
- ②降雨に伴う地下水位の上昇が抑制された。

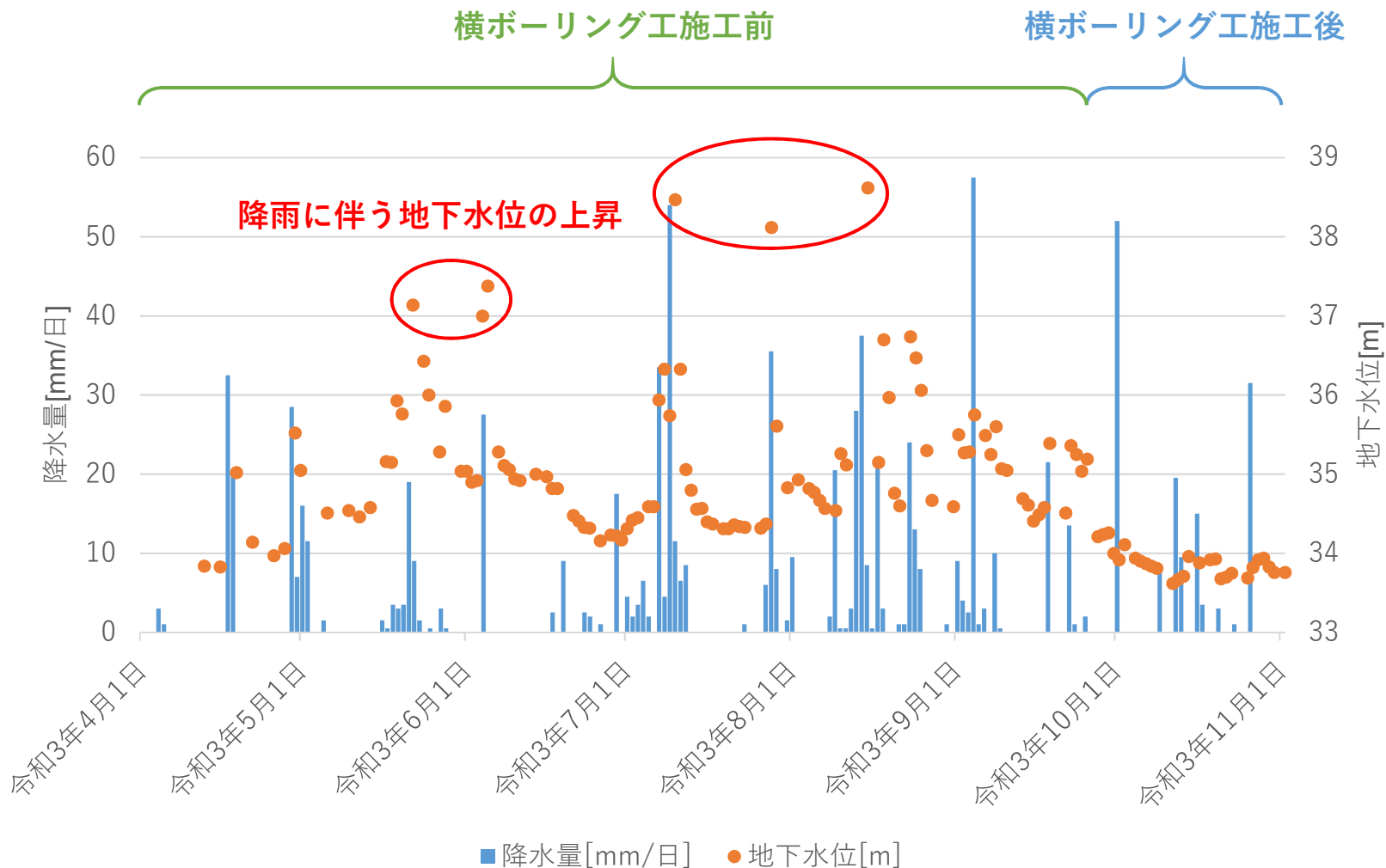





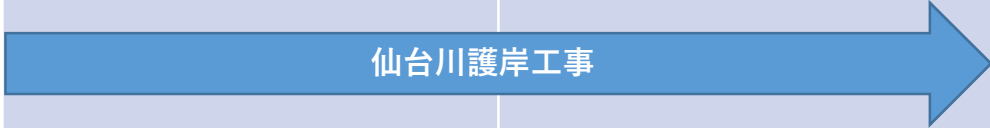

# 5.地下水位の観測結果

横ボーリング工について、施工後に以下の効果が確認された。

- ①地下水位が平均1.1m低下した。
- ②降雨に伴う地下水位の上昇が抑制された。



## 6. 今後の予定

	令和3年度		令和4年度以降
	11～12月	1～3月	
宅地保全審議会	 審議会報告 (今回)		
県の工事	 仙台川護岸工事		
市の工事			 対策工事

※スケジュールにつきましては今後の調整により変更の可能性があります。